

ゆめ・まち・みらい vol.01

「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」社会貢献ポイント制度会報誌



できることから、
できるだけ。

特集

実は、あれもこれも 社会貢献なのです

連載 ゆめ・まち・みらい インタビュー

赤星憲広さん（阪神タイガース選手）

ありがとうの笑顔に、大きなパワーをもらいます。



阪急阪神ホールディングスグループ

おすすめ ボランティア 新緑の六甲山で清掃ハイクとフェアトレードショッピング!

おすすめ セミナー 始めよう! 地域に飛び出すボランティア

社会貢献用語辞典
未来をつくる
コトバ
vol.01

ボランティア [Volunteer]

自発的に、無償で社会や地域の課題に取り組む、社会に開かれた活動のこと。最近では趣味や経験を生かすなど、楽しみながらボランティアを行う人が増えています。まずは自分のペースや想いに合ったボランティアを、無理のない範囲で始めてみては。



ゆめ・まち・みらい ショッピング

What'sフェアトレード?

途上国の生産者が貧困から抜け出せるよう、公正な価格で取引した商品がフェアトレード商品です。途上国の自立や環境保全につながる国際協力のひとつです。

六甲ガーデンテラス「ホルティ」より
この春おすすめのフェアトレード商品をご紹介します



©People Tree

自立への想いが込められた バティック染めのシルクスカーフ

ポイントになります

この商品を生み出したインドの生産者団体SKVIS(スキヴィス)は、社会的に弱い立場におかれている女性達の地位向上と自立を目指し、約30年前にコルタカ近郊で結成されました。苦境に立たされた女性の駆け込み寺としての機能もあり、様々な立場の女性を支えています。



ここでは電気を使わない生活のため、バティックを作る際には、炭で直接温めたアイロンを使うなど、伝統的なものづくりが続けられています。出来上がった製品は、その時の天候や温度によって微妙に風合いが異なり、まさに世界でたった一枚の一点物。手仕事の優しい味わいが、オシャレの素敵なアクセントになりそうです。

手紡ぎシルク・バティック・スカーフ
¥3,700(税込)

「ホルティ」HP <http://horti.rokkosan.com/>

その他の商品は上記HPをご覧のうえ、専用注文書でご注文下さい(お申込電話・FAX ☎0120-894-886)

編集後記



相良 有希子
いよいよ始まった「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」。制度の立ち上げ担当として、皆さんの反応にドキドキです。どうぞ気軽に参加して下さいね!



新美 佳代
「まず一歩踏み出してほしい」赤星選手の熱いメッセージに感動しました。皆さんがしたい活動は、見つかりそうですか。これからは事務局も応援します!



相良 素子
インタビューにお答えいただいた赤星選手は、野球少年がそのまま大きくなったような笑顔と、活動への真摯な思いを持った、とても素敵な方でした!

阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局

阪急阪神ホールディングス株式会社 人事総務部社会貢献担当
shakai@hankyu-hanshin.co.jp TEL:06-6373-5086 FAX:06-6373-5174



series 01

ゆめ・まち・みらい インタビュー



使う人に少しでも喜んでもらえればと、全ての車椅子に直筆サインが入ります。こんなところにも、赤星選手の優しさを感じます。2008年は42台の車椅子が寄贈されました。

ありがとうの笑顔に、大きなパワーをもらいます。

僕が野球を続ける限り車椅子の寄贈はずっと続けたい

もともとプロ入り前から、身障者の方と何かと縁がありました。以前の勤務先では身障者を介助する講習を受けましたし、看護師である姉からは、よく病院の車椅子不足の話聞いていました。車椅子が足りなければ、患者さんに負担をかけてしまうこともあるんだと。ですから僕にできることはないか、という想いがずっとあったんです。プロ入り後、足の不自由な方達から、僕の走る姿を見て感動した、という声がいっつも寄せられるようになり、いつか車椅子の寄贈をしようと、心に決めました。

そして2003年、阪神が18年ぶりにリーグ優勝を果たし、個人的にも盗塁王のタイトルを3年連続でいただけたのを区切りに、念願だった車椅子の寄贈をスタートしました。それ

社会貢献の気持ちがみんなに広がるように

車椅子を寄贈した病院や施設に訪問する時は、阪神の若い選手と一緒に歩くことがあるんです。彼らも実際に足を運ぶことで、何かを感じてくれるようですね。また、甲子園では試合後のゴミの散乱が問題になっていていますが、ある時ヒーローインタビューで「ゴミを持ち帰りま

まず一歩踏み出してみることから

これを読んで下さった方の中にも、何かできることはないかなと思っていられる方がいらっしゃるかもしれません。それなら迷わずに、まずは一歩、踏み出してみてください。どんな小さなことでも、何でもいい、やり始めれば、きっと達成感や喜びを感じるはず。その一歩がまわりの人にも自分にも、きっと元氣や勇氣を運んでくれると思います。

赤星憲広さん

阪神タイガース選手

2003年から6年間、シーズン中の盗塁数と同じ台数の車椅子を、病院や施設に寄贈してこられた赤星選手。なぜ車椅子を贈り続けていらっしゃるのか、その温かい気持ちと真摯な取り組みについて、お伺いしました。

最初は寄贈先の方々に喜んでもらうつもりだったのが、今は反対に、皆さんから大きなパワーをもらっています。車椅子の寄贈は僕が野球をやっている限り、ずっと続けていきたいと思っています。

「しよつ」と関本選手が言ったんです。それから、ファンの方達がゴミを拾って下さることが増えてきました。選手や皆さんのそんな姿を見ると、なんだか「いい光景だなあ」と嬉しくなります。

Profile 赤星憲広

1976年生まれ。亜細亜大学、JR東日本を経て、野村監督の強い要望により2001年に阪神へ入団。入団から5年連続で盗塁王を獲得した。車椅子の寄贈のほか、甲子園のバリアフリー化への取り組みや、中学生を対象にした野球チームの設立など、積極的に社会貢献を行っている。



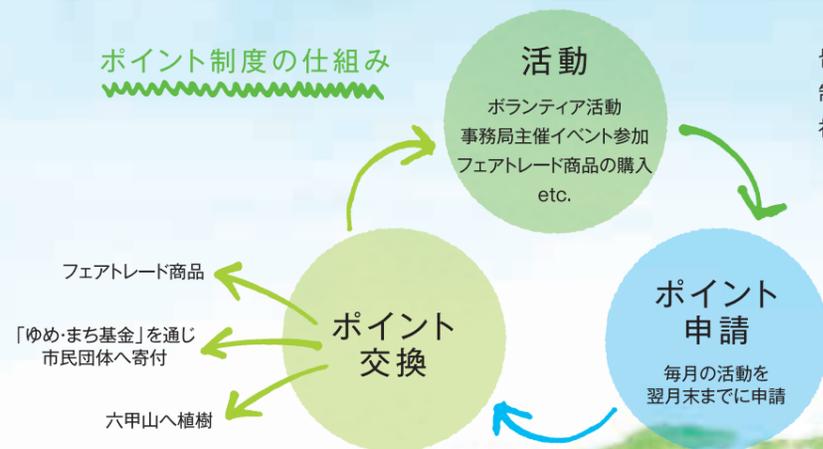
はじめまして

これから社会貢献ポイント制度について様々な情報をお伝えしていく会報を年4回お届けします

できることから、できるだけ人に、まちに、地球に、ちょっといいこと、始めませんか

4月からグループの社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」が始まりました。この会報は皆さんの活動を応援する「社会貢献ポイント制度」の一環として、ボランティアや社会貢献に関する様々な情報をお届けします。制度への参加方法は別途お届けした「社会貢献ポイント制度 虎の巻」[運用の手引き](※)をご覧ください。さあ、何かいいこと始めませんか。できることから、できるだけ。

※「社会貢献ポイント制度 虎の巻」[運用の手引き]が必要な方は事務局までご連絡下さい。



皆さんの活動が、ポイント制度を通じてさらなる社会貢献につながります。

ファミリーで楽しめるボランティアに挑戦!

子ども達に自然の素晴らしさを伝える、「環境共育」のボランティアを実践。今後はわが子や皆さんと共に「家族で楽しめるボランティア」に取り組みます!

相良 有希子



ボランティアのきっかけは身近なところから

地域では息子の保育所の保護者会会長。子ども達が健やかに育つよう、奮闘中です。皆さんにも何かきっかけがあるはず。身近なことから始めませんか?

新美 佳代



興味のあることから一緒に始めませんか

今までボランティアとは縁遠い生活でしたが、「興味のあることから始めればいい!」の言葉に励まされる、2年目若手社員です。一緒にスタートしましょう!

相良 素子



環境保護

自然と触れ合いながら里山保全

郊外に峰を連ねる里山の風景。その青々とした姿には心が和みます。でも、実はゴミや違法業者の投棄物などで、意外と汚れている山もあるんです。幸いこれから暖かくなり、ハイキングにもってこいの季節。自然に親しみながら、清掃活動に参加してみてもいいかもしれません。みんなでワイワイやれば案外楽しく、みるみるはかどりますよ。自分でキレイにした山の緑に包まれるのは、なんとも心地良さそうです。関西圏で参加できる団体はこちら!



箕面の山パトロール隊

箕面の山の自然を楽しみながら、年間156回(13コース)の「クリーンハイキング」! 年に一度、大掃除大作戦も。
<http://yama-nami.com/>

池田サラリーマンOB会

池田在住者によるボランティアの会。年に一度、誰でも参加できる五月山の下草刈りボランティアが大盛況。
<http://www.geocities.jp/ikedasob/>

地域貢献

月に1度、町内会のお掃除に参加

毎月一度、決められた町内のお掃除に参加する。こんな身近なことも、大切な地域への貢献です。町内のお掃除というと、女性にお任せという方も多いようですが、たまにはお父さんも一緒に参加してみてもいいかもしれません。掃除をしながら会話が始められれば、ご近所さんと仲良くなるいい機会。みんなでがんばった後は、一体感も生まれ、こんど町内会でハイキングにでも、なんて話に発展したりして。ぜひ皆さんでトライして下さい。自分達で掃除してキレイになった道や、手入れされた公園は、すがすがしいですよ。



次世代育成



PTAの活動で、小学生の登下校の見守り

地域ぐるみで子どもを守り、育てる。これはとても大切なこと。PTA活動への参加も、社会貢献のひとつです。登下校中の子ども達を交通事故や誘拐から守ったり、文化祭では不用品を集めてバザーを催したり。なんといっても子どもが毎日通う学校と関わる貴重なチャンスです。

福祉貢献

高齢者や障がいのある方と公園をお散歩

晴れた空の下、公園をお散歩するのって気持ちがいいですね。そんな喜びを人と分かち合える社会貢献があります。服部緑地ヒーリングガーデナークラブでは、目や耳の不自由な方と一緒に緑地公園を散策したり、車椅子の扱い方や盲導犬についてのお話を伺うなどの活動を通じて、介助する人もされる人も楽しいひと時を過ごしています。



服部緑地ヒーリングガーデナークラブ

<http://www.osaka-park.or.jp/volunteer/support.html>

文化貢献

ママ友とコーラス隊を結成 老人ホームで童謡を披露

例えば読書が好きな方なら、図書館で子どもに読み聞かせをするのはどうですか? また歌うことが好きなら、お友達とコーラス隊を結成して、老人ホームへ慰問に行くのもいいですね。絵画の知識が豊富なら、美術館で展示作品の解説をするボランティア、なんていうのもやりがいがありそうです。趣味の幅も広がるし、人には喜んでもらえるし、まさに一石二鳥!



国際協力

本やCDを送ってアジアのこどもの命をつなぐ

おうちに、もう読まない本や聞かないCDが眠っていませんか? それらを送ることで、世界の貧しい子ども達を支援できる仕組みがあるんです! 例えば古本1冊(100円相当)で、20人分のミルクがストリートチルドレンに提供でき、またCD15枚(1,000円相当)で少女達が勉強するセンターを10日間運営できます。不用になったモノが国際協力に! 詳しくは、NGOシャプラニールの「ステナイ生活」にアクセスを。

シャプラニール <http://www.shaplaneer.org/>



実は、あれもこれも社会貢献なのです

社会貢献やボランティアと聞くと、なんだか大げさで大変そうだと感じていませんか? いえいえ、実は普段の何気ない生活の中でも、社会貢献のチャンスはいっぱい。PTAの活動や、町内会のお掃除当番だって、立派な貢献活動なのです。ムリせず、自分が楽しめるところから、世の中にちょっといいこと始めませんか。

特集



グループ従業員の本棚をのぞいてみました。
今回は、地域や社会で活躍する人達を紹介する本です。

今回のおススメ人
阪急阪神
ホールディングス
相良有希子さん

幸福な未来をつくる、
カッコイイ18人のメッセージ



チェンジメーカー
社会起業家が世の中を変える

渡邊 奈々(著)
出版:日経BP社 2005年8月発行

ボランティアから更に一步踏み込み、社会問題を解決するために「起業」した18人のワールドレポート。社会の矛盾や問題に出会った時「なんとかしないと」という心のさざなみを、行動に移す勇気を与えてくれます。また活動を継続させるための冷静な戦略づくりの重要性にも迫っています。penやフィガロジャパン掲載の人気記事をまとめた、社会を変えるための一冊です。

PTAを、思いっきり楽しもう!
新しい活動の形が見えてくる。



学校を基地に
「お父さんの」まちづくり

岸 裕司(著)
出版:太郎次郎社 1999年3月発行

「できる人が、できる時に、無理なく、楽しく!」をモットーに、猛烈サラリーマンだった著者が繰り広げるPTA活動。学校に大人も楽しめるコミュニティールームを開いたり、学校と地域の運動会を開催したり。知恵と情熱と遊びゴコロで、「オトナ」達の輪を広げ、PTA活動からまちづくりへと飛び出していく実話の物語です。6/12に事務局主催セミナーにお招きします(詳細は下のコーナーで)。

こ ち ら 事 務 局

春は新しいことを始めるのにいい季節! 体を動かすボランティアと、地域活動のヒントになるセミナーをお知らせします!

指 定 ボ ラ ン テ ィ ア

新緑の六甲山で清掃ハイクと
フェアトレードショッピング! 10
ポイント

クリーンハイキング 花をめざして!
六甲高山植物園ハイキング

六甲山の自然の中、ゴミ拾いを兼ねたハイキングはいかがですか? 山上ではショップ「ホルティ」でフェアトレードのお買い物も楽しめます。ご家族も一緒に春の六甲山を満喫しましょう!



日 程 5/30(土) ※雨天時は、6/6(土)に順延
受 付 9:30~10:00に、六甲ケーブル山上駅に
現地集合(事前受付不要)
コース 約11.5km 六甲ケーブル山上駅~六
甲高山植物園(ゴールは14:30まで)

※一般の方と同じ場所で当日受付となります。
※弁当・水筒・軍手をご持参ください。ゴミ袋は支給します。
※ショップ「ホルティ」はコースに含まれませんので
ゴール後、ご自由にご利用下さい。

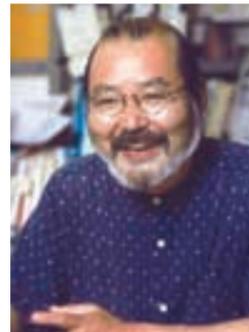
主 催 セ ミ ナ ー

始めよう!
地域に飛び出すボランティア 5
ポイント

お父さん達のまちづくり~猛烈サラリーマンが楽しく地域活動へ~
講師:岸裕司さん(「学校を基地に「お父さんの」まちづくり」著者)

働くサラリーマンにとって、地域活動への参加は難しい。そんな常識を覆し、「知恵と情熱と遊びゴコロ」で、父親も巻き込んだ地域コミュニティづくりをすすめる岸裕司さんの講演会です。知恵と笑いっぱい楽しいお話で、ソノカサしてみませんか?

[講師:岸 裕司さん]1952年、東京生まれ。千葉県習志野市秋津在住。1986年から、小学校PTAの会長など役員を7年間歴任。秋津コミュニティを立ち上げ、地域や学校、こどもの教育環境にまつわる「まちづくり」に積極的に取り組んでいる。



日 時 6/12(金) 18:30~20:00
会 場 阪急電鉄本社ビル 1Fエコルテホール
定 員 100名(定員に達し次第締め切り)
受 付 事前に事務局へFAXもしくはメールで申し込み。所属会社・お名前
(フリガナ)・連絡先を明記して下さい。

メール: shakai@hankyu-hanshin.co.jp
FAX: 06-6373-5174

活動レポート

グループ従業員の皆さんから寄せられた活動レポートをご紹介します

01 活動レポート

阪急阪神フィナンシャルサポート
西田 美沙さん



こども達の異文化理解に貢献 私自身の世界も広がります

YWCAの異文化理解プログラムのリーダーとして活動。小学生を中心としたこども達に、海外の様々な文化や社会問題を伝えています。例えばバレンタインの時期には、チョコレートをテーマに、カカオの生産国ガーナの伝統的な食事や踊りを体験。また水運びゲームで児童労働の問題やフェアトレードについて考えたり、大切な人への贈り物にチョコレートのお菓子を作ったりしました。イベントの企画からゲストの手配までを担当するので大変なこともありますが、イベント当日、喜ぶこども達の笑顔を見ると、やりがいを感じますね。この他、地域の日本語教室にも参加。日本語教師の資格は持っていませんが、日本語能力試験の勉強をお手伝いしたり、作文を添削したり。時には楽しくお話するだけなんてことも。ボランティアというよりは、自分自身が異文化に興味があるので、好きなことが活かせるうえ、多くの人とも知り合えるなど、私自身が楽しんでます。そのうえ人にも喜んでもらえるなんて、とても嬉しいことです。



日本語教室ではお餅つきや七夕など、日本文化を楽しむイベントを開催。写真はバーベキュー大会の様子。ベトナムや中国の方などが参加し、まさに国際交流となりました!

02 活動レポート

阪神電気鉄道 開発営業部
中西 久さん



ラグビー&野球のコーチを兼任! こども達といい汗を流しています

息子が地域のラグビーチームに入ったのがきっかけで、チームのコーチを務めることになりました。後に彼が野球チームに入ると、そのコーチまで引き受けちゃって。今はほぼ毎週末、地域のこども達に野球とラグビーを教えています。一日中体を動かして、帰ってきた時にはヘトヘト。でも親子で同じ楽しみを分かち合えるのがいいですね。コーチは私だけでなく、近所のお父さん達も一緒。ですから、地域での交友関係も広がりました。授業参観に行くと、チームのこども達が声をかけてくれたり、この地域に住んでるんだなという実感がわきます。もう5年ほどコーチを続けていて、時々「大変ですね」と言われますが、とんでもない!こども達と一緒に笑って合ったり、体を動かすのは本当に楽しいんです。また、彼らが課題を克服し、自信に満ちた嬉しそうな表情を見せた時など、やっつけてよかった、とこちらまで感動します。皆さんも運動不足解消がたら、こども達と汗を流されてはいかがですか?



こども達の元気いっぱい笑顔に、僕までパワーをもらいます。最近のこどもは家でゲームばかりと言うけれど、ちょっと大人が手を貸せばこの通り、グラウンドを駆け回っています!